

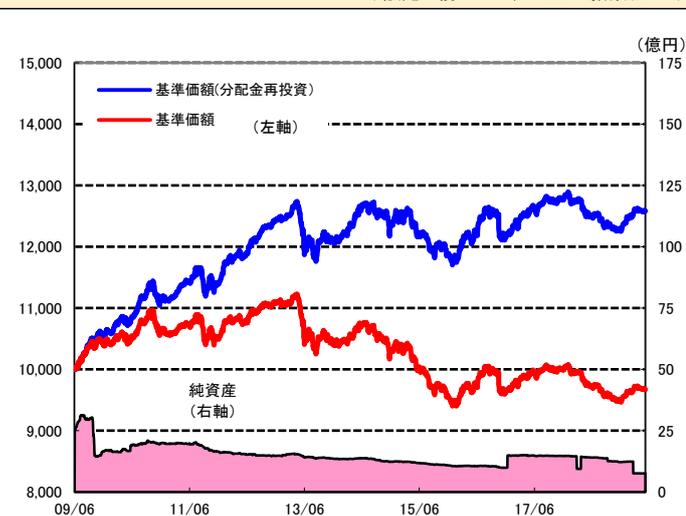


Aコース(為替ヘッジあり)の運用実績

2019年5月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 9,672 円

※分配金控除後

純資産総額 7.5 億円

騰落率

期間	ファンド
1カ月	-0.0%
3カ月	0.6%
6カ月	2.5%
1年	0.2%
3年	3.9%

- 信託設定日 2009年6月26日
- 信託期間 2019年6月25日まで
- 決算日 原則、毎月25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2019年5月	10 円
2019年4月	10 円
2019年3月	10 円
2019年2月	10 円
2019年1月	10 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 25.8%

設定来累計 2,740 円

設定来= 2009年6月26日以降

基準価額変動の要因分解(概算、前月比騰落率)

(円)	
基準価額騰落額(分配金込み)	-
債券キャピタルゲイン※	-
債券インカムゲイン※	-
為替効果(為替ヘッジ込み)	-
その他(信託報酬等)	-

※投資先外国籍投資信託における為替の寄与を含みます

・上記の要因分解は、一定の仮定のもとに最終利回りを用いて委託会社が試算したものであり、直近1カ月の基準価額騰落率の要因を円貨にて表示しております。

Bコース(為替ヘッジなし)の運用実績

2019年5月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 10,704 円

※分配金控除後

純資産総額 0.9 億円

騰落率

期間	ファンド
1カ月	-1.3%
3カ月	-0.8%
6カ月	-0.2%
1年	1.0%
3年	7.3%

- 信託設定日 2009年6月26日
- 信託期間 2019年6月25日まで
- 決算日 原則、毎月25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2019年5月	20 円
2019年4月	20 円
2019年3月	20 円
2019年2月	20 円
2019年1月	20 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 44.6%

設定来累計 3,050 円

設定来= 2009年6月26日以降

基準価額変動の要因分解(概算、前月比騰落率)

(円)	
基準価額騰落額(分配金込み)	-
債券キャピタルゲイン※	-
債券インカムゲイン※	-
為替効果	-
その他(信託報酬等)	-

※投資先外国籍投資信託における為替の寄与を含みます

・上記の要因分解は、一定の仮定のもとに最終利回りを用いて委託会社が試算したものであり、直近1カ月の基準価額騰落率の要因を円貨にて表示しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

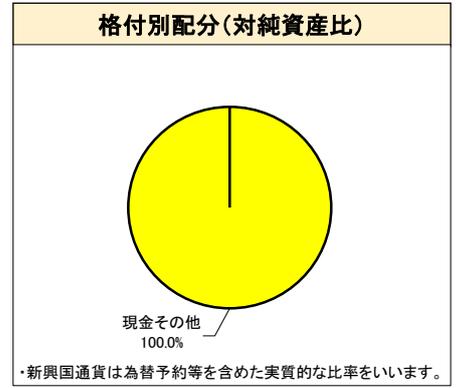
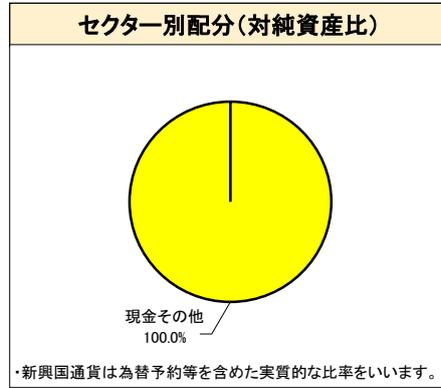
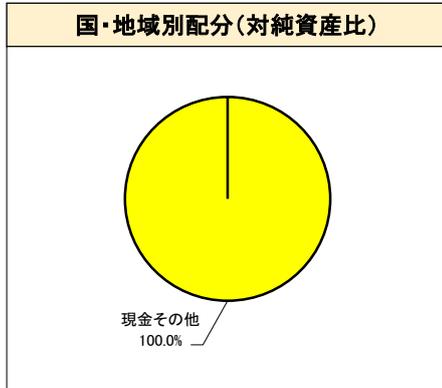
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



当ファンドが投資対象とする外国投資信託(PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド)の資産内容と組入上位10銘柄

資産内容

2019年5月31日 現在



・国・地域別配分、セクター別配分、格付別配分は、先渡し契約、先物契約等のポジションを含むため、合計は100%になりません。

・格付はS&P社、ムーディーズ社、あるいはフィッチ社のいずれかの格付機関の高い方の格付によります。上記3社より付与されていない銘柄については、ビムコジャパンリミテッドが独自で付与した格付を使用しています。

通貨別配分(対純資産比)			
Aコース(為替ヘッジあり) ^{※1}		Bコース(為替ヘッジなし) ^{※2}	
通貨	実質通貨比率 ^{※3}	通貨	実質通貨比率 ^{※3}
日本円	89.6%	米ドル	76.7%
外貨計	10.4%	ユーロ	21.7%
米ドル	21.4%	英ポンド	1.0%
ユーロ	0.8%	日本円	0.8%
-	-	インドネシアルピア	0.0%
その他の通貨	-11.9%	その他の通貨	-0.2%

※1 PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド-J (JPY, Hedged)を100%として計算。

※2 PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド-J (JPY)を100%として計算。

※3 実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

ポートフォリオ特性値	
平均格付	AA+
平均直利	-0.0%
平均最終利回り	2.3%
平均デュレーション	0.0年
平均残存年数	0.1年

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等(現金を含む)の各特性値(直利、最終利回り、デュレーション、残存年数)を、その組入比率で加重平均したもので、現地通貨建。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。

・デュレーション: 金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。

・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

組入上位10銘柄

2019年5月31日 現在

銘柄	セクター	通貨	クーポン	格付	純資産比
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
合計					

組入銘柄数
0 銘柄

・格付はS&P社、ムーディーズ社、あるいはフィッチ社のいずれかの格付機関の高い方の格付によります。上記3社より付与されていない銘柄については、ビムコジャパンリミテッドが独自で付与した格付を使用しています。

当資料は、外部委託先であるビムコジャパンリミテッドからのデータを使用して作成しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

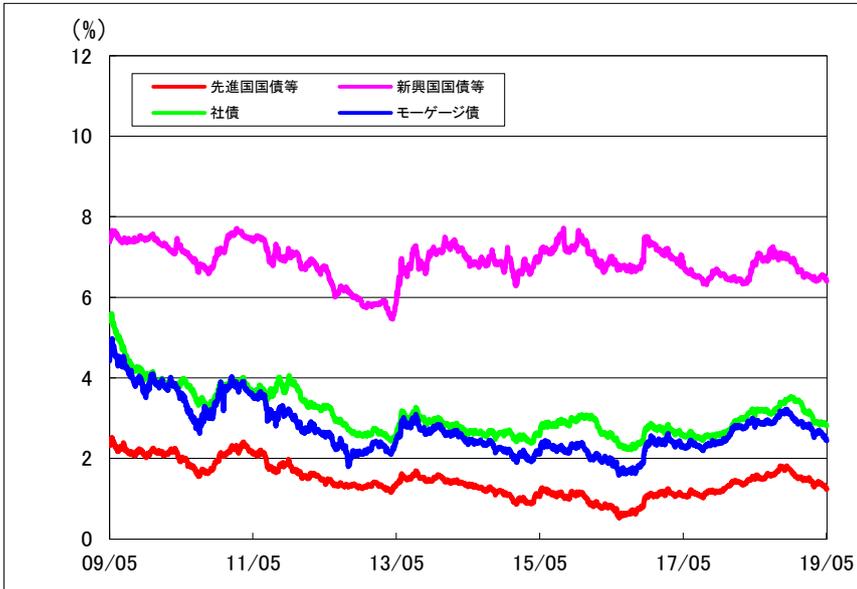
◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



対象セクター別債券利回りの推移(現地通貨建て)

2019年5月30日 現在

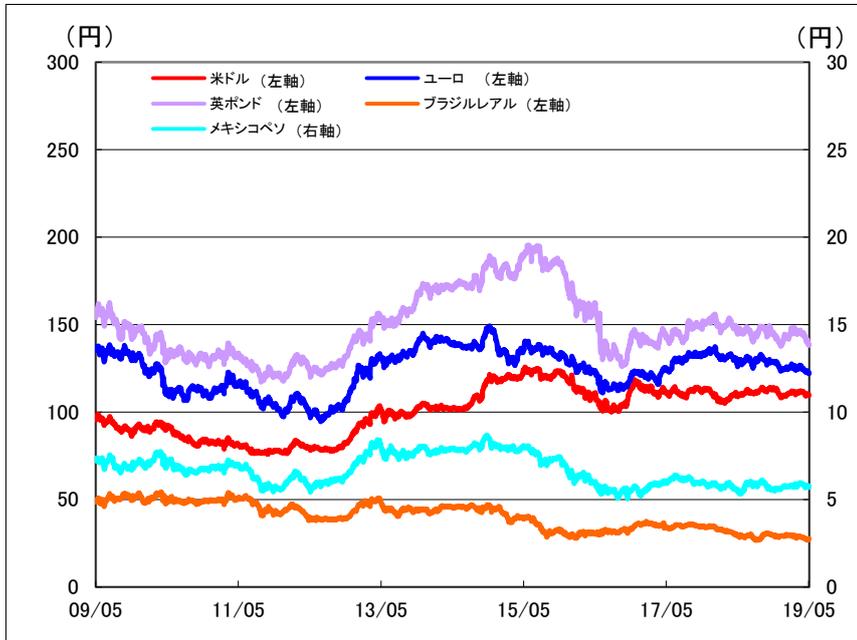


先進国国債等指数: FTSE世界国債インデックス
 新興国国債等指数: JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル
 社債指数: ICE BofAML Global Broad Market Corporate Index
 モーゲージ債指数: ブルームバーグ・パークレイズ・グローバル総合:資産担保債インデックス
 ・出所: FTSE Fixed Income LLC、ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成
 ・左記や上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

・FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバルは、JP Morgan Securities LLCが公表している新興国の債券を対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。「ICE BofAML Global Broad Market Corporate Index SM/®」は、ICE Data Indices, LLCまたはその関連会社(「ICEデータ」)の登録商標です。当ファンドは、ICEデータによって支持・推奨・販売・販売促進されるものではなく、また、ICEデータは当ファンドに関して一切の責任を負いません。ブルームバーグ・パークレイズ・グローバル総合:資産担保債インデックス:ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ビーの商標およびサービスマークです。パークレイズは、ライセンスに基づき使用されているパークレイズ・バンク・ビーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ビーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・パークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

対象通貨国の為替レート

2019年5月30日 現在



対象通貨国の為替水準

通貨	為替レート(円)	月間騰落率
米ドル	109.84	-1.45%
ユーロ	122.21	-1.60%
英ポンド	138.30	-3.85%
メキシコペソ	5.76	-1.50%
ブラジルレアル	27.72	-1.62%

・為替: WMロイターが発表するロンドン時間午後4時のスポット・レートの仲値
 ・出所: ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

当資料は、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等は、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

- ◆先進国国債: 米国10年国債利回りは、月間で低下(価格は上昇)しました。月初、米中通商問題を背景とした世界景気減速懸念が広がり、利回りは低下しました。中旬、米国が中国大手通信機器メーカーに対する制裁の一部猶予を発表したことで利回りは小幅に上昇(価格は下落)しましたが、下旬に発表された米景気指標が市場予想を下回ったことや、米中通商問題が再燃したことにより、利回りは低下しました。月間では利回りは低下しました。欧州10年国債利回りは、月間で低下しました。月初、FRB(米連邦準備制度理事会)が利上げに消極的な姿勢を示したことから利回りは上昇したものの、米国が中国に対する関税の大幅な引き上げを表明したことや、欧州景気への懸念が強まったことなどから利回りは低下しました。月末にかけて、米中貿易摩擦激化への懸念や、欧州議会選挙の結果を受けて利回りは低下し、月間では利回りは低下しました。
- ◆新興国国債: 新興国国債(外貨建て)は、米国の米国金利の低下がプラス要因となり、堅調に推移しました。
- ◆モーゲージ債: エージェンシー・モーゲージ債券は、米国債を下回るパフォーマンスとなりました。
- ◆為替市場: ドル・円相場は、月間で円高・ドル安となりました。月初、米国が中国に対する制裁関税の引き上げを表明したことで、ドルが大幅に下落しました。中旬、米国が中国大手通信機器メーカーに対する制裁の一部猶予を発表したことからドルが上昇したものの、下旬に発表された米景気指標が市場予想を下回り景気減速懸念が強まったことや、米中通商問題が再燃したことによりドルは下落し、月間では円高・ドル安となりました。ユーロ・円相場は、月間で円高・ユーロ安となりました。月初は、米国が中国に対する関税の大幅な引き上げを表明したことや、欧州委員会がユーロ圏の2019年の実質GDP(域内総生産)成長率見通しを引き下げたことなどから円高が進みました。月末は、米中貿易摩擦への懸念や、欧州議会選挙の結果を受けて円高が進み、月間では円高・ユーロ安となりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

Aコースの基準価額(分配金再投資)の騰落率は、-0.03%となりました。
Bコースの基準価額(分配金再投資)の騰落率は、-1.31%となりました。

なお、当ファンドの繰り上げ償還に向け「PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド」の保有資産の現金化を進め、5月末時点で全て現金化されております。そのため基準価額変動の要因分解につきましては、開示を控えさせていただきます。
ファンドの特性値については現金同等物である資産の格付けなどを反映しております。

今後の運用方針(2019年5月31日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

- 当ファンドは戦略は2019年6月25日に繰り上げ償還となります。長きにわたりご愛顧いただきありがとうございました。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



追加型投信 / 内外 / 債券

ファンドの特色

- インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないます。
- 世界各国(新興国を含みます。)の国債、政府機関債、国際機関債、社債、モーゲージ債、アセット・バック証券、物価連動債、仕組債等およびその派生商品を実質的な主要投資対象*とします。
*「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- ファンドは投資する外国投資信託において、為替ヘッジを行なう「Aコース」と為替ヘッジを行なわない「Bコース」から構成されています。
- 各々以下の円建ての外国投資信託「PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。

ファンド名	投資対象
Aコース (為替ヘッジあり)	(外国投資信託)PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド-J(JPY, Hedged) (国内投資信託)野村マネー マザーファンド
Bコース (為替ヘッジなし)	(外国投資信託)PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド-J(JPY) (国内投資信託)野村マネー マザーファンド

- 通常の場合においては、「PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド」への投資を中心とします*が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。
*通常の場合においては、「PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。
- 運用にあたっては、ピムコジャパンリミテッドに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- 原則、毎月25日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、分配対象額の範囲で委託会社が決定するものとし、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行ないます。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合があります。

*委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等に実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

*詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2019年6月25日まで(2009年6月26日設定)
- 決算日および収益分配 年12回の決算時(原則、毎月25日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万円以上100単位(当初元本100=1円)または1万円以上100単位
*ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 *ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- スwitching 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。
*販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行なわない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、「ニューヨーク証券取引所」の休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に2.16%(税抜2.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.35%(税抜年1.25%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入価額等証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 *これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依り異なりますので、表示することができません。
*詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

【ご留意事項】

・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。

・投資信託は預金保険の対象ではありません。

・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
<受付時間> 営業日の午前9時~午後5時
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社
[ファンドの運用の指図を行なう者]
<受託会社> 野村信託銀行株式会社
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

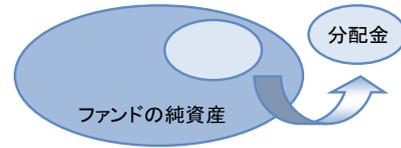
◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



分配金に関する留意点

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

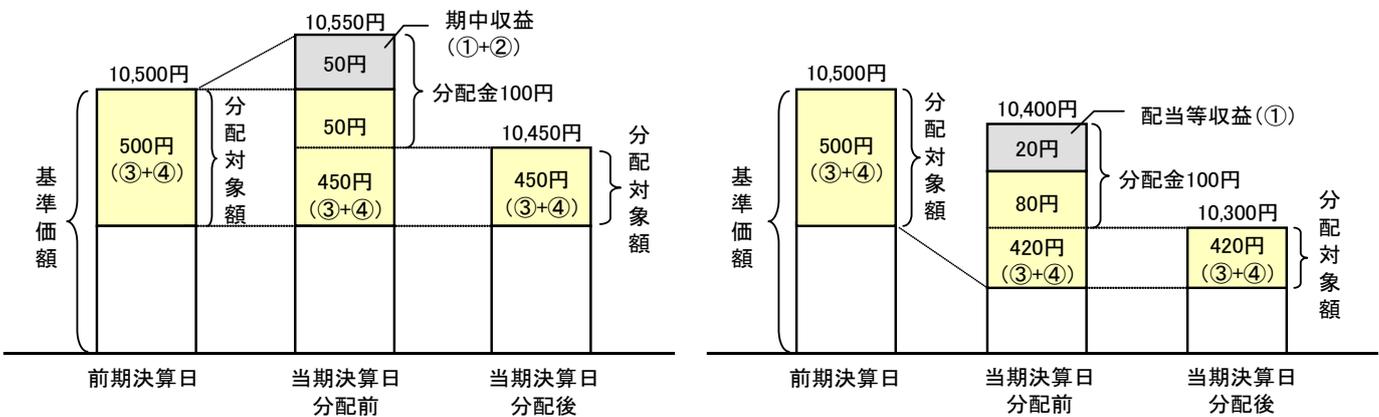
・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

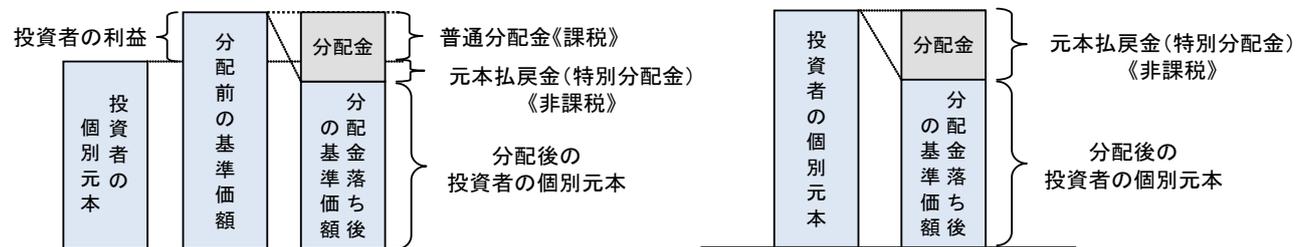
前期決算から基準価額が上昇した場合

前期決算から基準価額が下落した場合



●投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

- ◇普通分配金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となります。



※投資者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

※上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投信 Aコース／Bコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。